



夏期企画展 杉村楚人冠生誕150年記念展示

「杉村楚人冠の青少年時代—名ジャーナリストの原点を探る—」

今年、杉村楚人冠は生誕150年を迎えます。それを記念し、楚人冠の青少年時代に迫る展覧会を開催します。記者になる前の楚人冠を取り上げた展示は今回が初めてです。

楚人冠（広太郎）は青少年時代にどのような人と関わり、どのような経験をしたのでしょうか。残された資料から、楚人冠の青少年時代を紐解き、名ジャーナリストとなった原点を探ります。

期 間：令和4年7月12日（火）～10月2日（日）※月曜休館

場 所：杉村楚人冠記念館

入館料：一般300円／高校・大学生200円

展示点数17点の中から、特に重要な2点の日記を紹介します。

○杉村広太郎 原稿『十二日間分虚実日記』 明治19（1886）年

広太郎は日記に日常を記録するのではなく、学校であった面白い会話を中心に記録しました。ジャーナリスト・随筆家としての楚人冠の原点を、この日記にみることができます。

○杉村広太郎 原稿『中鬯丙戌之異聞』 明治19（1886）年

広太郎が通っていた和歌山中学校でのストライキの顛末が記されています。生徒・教師を混乱させる学校への不満から、広太郎と友人らが中心となり行動を起こしました。

また、同時期に、新型コロナウイルス感染症の影響で中止していた小・中学生向けのワークショップを再開します。今回は記念館所蔵の立体作品をモチーフとした素描教室です。

イベント名：夏休みワークショップ「楚人冠を描こう—鉛筆で感じる楚人冠—」

日時：令和4年8月6日（土）、7日（日）午前10時～正午、午後2～4時※各日2回

場所：杉村楚人冠記念館 **対象**：小学3年生～中学3年生 **定員**：各回8人 **費用**：無料

予約：7月20日（水）午前9時から各回前日まで

【問い合わせ】

我孫子市生涯学習部文化・スポーツ課

杉村楚人冠記念館

担当 武藤

☎ 04-7187-1131

